

今月の一言

キーワード：再試合

負けたら終わりという厳しいトーナメント戦を予選から勝ち進み、悲願の初優勝は創立101年目の早実(西東京)、73年ぶり史上二校目の夏の甲子園三連覇を目指した駒大苫小牧(南北海道)との決勝は、互いに譲らず延長十五回で引き分け再試合も両校のエースが力を振り絞る投手戦でした。無心に白球を追う。大差がついてもあきらめず、最終回に大逆転を果たす。高校野球は素晴らしい、面白いとあらためて教えてくれた。夏の甲子園は終わったが、高校球児たちは来年春、そして夏の甲子園を目標に練習に励む新たな挑戦の日々が始まっている。野球は九回で勝負が決まると限らない。

**企業は継続して成長し続けますが
年間の目標は変わらないし
延長戦もありません！**

2006年8月25日

さいのう とおる

追伸：夏バテをしないように、十分な睡眠と食事を取って下さい。